

## 交通バリアフリー推進ネットワークメールマガジン登録団体 各位

交通バリアフリー推進ネットワークメールマガジンをお送りしますので、ご覧ください。

なお、配信方法をE-mailに転換していきたいと思っておりますので、ecomomail@ecomomail.jpまでお知らせ頂ければと思います。  
また、配信の停止等に関しましては、ecomomail@ecomomail.jpもしくは、FAX(03-3221-6674)までお知らせ頂ければと思います。

交通バリアフリー推進ネットワークメールマガジン VOL53

2007年4月20日



### バリアフリー推進ネットワークからのお知らせ

交通バリアフリー推進の集い冊子配布について

#### ネットワーク参加団体からのお知らせ

公園バリアフリー2007

日本福祉のまちづくり学会 第10回全国大会連携セミナー(第2弾)

「バリアフリー新法ガイドラインシリーズ - その速報解説と展開 - 」

日本福祉のまちづくり学会 設立10周年記念国際シンポジウム

ユニバーサルなまちづくり 日本・中国・韓国の現状と連携

移送サービス運転協力者・コーディネーター講習会

全国車いす宿泊ガイド(社団法人全国脊髄損傷者連合会)

日本福祉のまちづくり学会 第10回全国大会

#### エコモからのお知らせ

市民と進める福祉の交通まちづくりセミナー

～交通バリアフリーと地域公共交通の新たな展開 先進事例に学び、今後の発展方向を考える～

らくらくおでかけネット

小中学生の総合学習、修学旅行等の受け入れのご案内

バリアフリー学習図鑑「みんなで考えるバリアフリー」(CD-ROM)の公開

公共交通ターミナルのバリアフリー度評価について

#### 行政からのお知らせ

バリアフリー新法施行に伴うバリアフリー整備ガイドライン旅客施設編(仮称)案、バリアフリー整備ガイドライン車両等編(仮称)案、旅客船バリアフリーガイドライン(仮称)案に係るご意見の募集について

駅舎等のバリアフリー施設の情報提供(国土交通省北海道運輸局)

交通バリアフリー法移動円滑化基本構想策定状況(国土交通省)

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー新法)について(国土交通省)

#### ニュース

#### 各種催し物のお知らせ

#### コラム

### バリアフリー推進ネットワークからのお知らせ

交通バリアフリー推進の集い冊子配布について

交通バリアフリー推進の集いの当日配付資料(第2回、第3回、第5回)をご希望の方にお送りします。ご連絡ください。

FAX:03-3221-6674 E-mail:ecomomail@ecomomail.jp

### ネットワーク参加団体からのお知らせ

公園バリアフリー2007

淡路景観園芸学校/兵庫県立大学では、公園緑地における様々な形の(バリア)に'気づき'、それらを回避、低減するための柔軟な思考、あるいは多様な実践方法を学ぶためのセミナーを下記のように開催いたします。ここでは、4人の講師陣がその考え方を講義するとともに、現実の公園内でのデモンストレーション、グループ討議などを通して、バリアフリーとはいったい何であるのかを考えます。多くの方々にご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。申し込み締め切り 5月18日(金)

開催日時:2007年6月1日(金) 9:15~16:15、2日(土) 9:15~16:15

会場:兵庫県立大学・神戸キャンパス 23階生涯学習交流センターセミナー<http://www.u-hyogo.ac.jp/access/campus01.html>

費用:6700円(公園への入場費・保険料が別途かかります) 1日参加の場合は5800円になります。

定員:15名

事務局:美濃伸之(兵庫県立大学/淡路景観園芸学校) [minorobu@awaji.ac.jp](mailto:minorobu@awaji.ac.jp) tel/fax:0799-82-3146

講師 美濃伸之(兵庫県立大学/淡路景観園芸学校) / 奥山俊博(東京大学 先端研 中邑研究室)

大河内直之 (東京大学 先端研 福島研究室) / 浅田増美 (公園緑地管理財団)

プログラム: (造園 CPD 認定)

- 6月1日(金) 講義: バリアフリーを取り巻く現状 美濃伸之 奥山俊博 浅田増美  
現地実習: 公園内での様々なバリアに'気づく' 美濃伸之 奥山俊博
- 6月2日(土) 講義: バリアを回避・低減させる具体的ツール  
バリアフリー情報の提供 美濃伸之  
支援技術の利用 奥山俊博  
現地実習: 視覚障害への配慮とは? 大河内直之

申し込み: 下の申し込みフォームを兵庫県立大学 / 淡路景観園芸学校・美濃 minonobu@awajiac.jp  
(@は大文字です)までメールしていただくか、  
[http://www.awajiac.jp/new\\_www1/kouen\\_barrierfree/kouen\\_barrierfree\\_top.htm](http://www.awajiac.jp/new_www1/kouen_barrierfree/kouen_barrierfree_top.htm)  
内の申し込み用紙をFAX・メールしてください。

日本福祉のまちづくり学会 第10回全国大会連携セミナー(第2弾)

「バリアフリー新法ガイドラインシリーズ - その速報解説と展開 - 」

詳細は <http://fukumachi.net/event/seminar2.html>

主催: 日本福祉のまちづくり学会 第10回全国大会実行委員会

共催: 首都大学東京 秋山研究室、東洋大学 高橋研究室、交通エコロジー・モビリティ財団、国土技術研究センター

開催場所: 日本大学 理工学部 駿河台校舎 1号館2階 121会議室

プログラム

- (1) 6月4日(月) 公共トイレの新たな方向: とうきょうトイレとJIS
- (2) 7月13日(金) 旅客施設・旅客車両とバリアフリー新法
- (3) 7月17日(火) 公園とバリアフリー新法
- (4) 9月予定 建築物とバリアフリー新法

申込み・申込先: 氏名、所属、会員・非会員の別、希望セミナーNo. (1)~(4)を明記し、E-mailにてお申し込み下さい。

手話、筆談等の必要な方はその旨ご連絡下さい。但し、(1)~(4)での定員は150名です。定員になり次第、締め切ります。

一般(非会員): 4,000円/回、一般学生: 1,500円/回

福まち学会 会員: 2,000円/回、学生会員: 1,000円/回

首都大学東京・東洋大学 学生・院生: 無料

日本福祉のまちづくり学会(<http://fukumachi.net/>) 第10回全国大会実行委員会 事務局 清水 政司(event@fukumachi.net)  
〒351-8510 埼玉県朝霞市岡48-1 東洋大学 ライフデザイン学部 人間環境デザイン学科内

日本福祉のまちづくり学会 設立10周年記念国際シンポジウム

ユニバーサルなまちづくり 日本・中国・韓国の現状と連携

日中韓、参加国のトップランナーが語る、ユニバーサル・デザインの現状と将来像、そして連携

日時: 6月30日(土)10:00~17:30

場所: 東洋大学白山キャンパス2号館16階スカイホール

参加費、申込方法等は下記ご参照ください。詳細は <http://fukumachi.net/event/sympo.html>

移送サービス運転協力者・コーディネーター講習会

開催日 2007年4月21日(土)~22日(日) 同時開催ですが、双方の講習会を同時には受講できません。

会場 津田山オースクエア セミナーハウス 神奈川県川崎市高津区下作延1823

定員 30名(各講習会共) ボランティア団体やNPO法人等の移送サービス実施団体で、運転協力者またはコーディネーターとして活動しているか、活動を始めようとしている方。

参加費 東京ハンディキャブ連絡会会員 10,000円 / NPO法人・社会福祉法人 14,000円

上記以外 18,000円 (各講習会共) 受講料、テキスト代、土曜・日曜昼食代、保険料を含む。

問合せ先 東京ハンディキャブ連絡会 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-8 朝日ビル402号室

TEL & FAX 03-3222-8915 E-mail office@tokyo-handicab.net

必ず正式なご案内をご覧の上、お申込みをお願いします。

講習会専用ホームページから、申し込み用紙がダウンロードできます。 <http://www.isou-service.jp/>

## 全国車いす宿泊ガイド

社団法人全国脊髄損傷者連合会では、本年6月から車いすを利用する障害者と高齢者のための施設情報を掲載している「全国車いす宿泊ガイド」の運用を開始しました。詳細は <http://www.raqoo.jp/sij/>

## 日本福祉のまちづくり学会 第10回全国大会

日時:8月21日(火)~22日(水) 場所:東洋大学朝霞キャンパス

詳細は [http://fukumachi.net/event/zenkoku/10\\_info.html](http://fukumachi.net/event/zenkoku/10_info.html)

---

## エコモからのお知らせ

### 市民と進める福祉の交通まちづくりセミナー

~交通バリアフリーと地域公共交通の新たな展開 先進事例に学び、今後の発展方向を考える~

昨年12月20日に施行されたバリアフリー新法における地域福祉交通と交通バリアフリーに関する新しい動きを学ぶとともに、今までに実施された交通バリアフリーのグッドプラクティス(ユニバーサルデザインのアプローチに基づく先進的取組み事例)を紹介し、交通まちづくりにご尽力の関係者各位の今後の活動の発展の推進を目的に開催いたします。

詳細はホームページをご参照ください。 [http://www.ecomo.or.jp/barrier\\_free/h19seminar/seminar\\_toyonaka.htm](http://www.ecomo.or.jp/barrier_free/h19seminar/seminar_toyonaka.htm)

日時:2007年4月26日(木)13:00~17:00

場所:豊中市立アクア文化ホール [http://www.city.toyonaka.osaka.jp/toyonaka/you\\_guide/hall/aqua.html](http://www.city.toyonaka.osaka.jp/toyonaka/you_guide/hall/aqua.html)

〒561-0802 大阪府豊中市曽根東町3-7-1 Tel:06-6864-3901

定員:490名(定員になり次第締め切らせていただきます。)

参加費:無料 会場では手話通訳が提供されます

お申込み、お問い合わせ 交通エコロジー・モビリティ財団バリアフリー推進部 本田

FAX03-3221-6674

### らくらくおでかけネット

現在は、鉄道駅4,072駅、空港85、バス158、旅客船411ターミナルの情報を提供しています。最近の1日のアクセス件数は、約3,000件です。リンクご希望の方はご連絡ください。なお、アドレスは下記の通りです。

アドレス:(パソコン版) <http://www.ecomo-rakuraku.jp/rakuraku/index/>

(携帯版) <http://www.ecomo-rakuraku.jp/rakuraku/mobile/>

### 小中学生の総合学習、修学旅行等の受け入れのご案内

毎年、総合学習や修学旅行等でバリアフリー等について学びにこられる学校の関係者の方へのご案内ページを新たに作成しました。講習の他に、車いす体験や高齢者疑似体験等、ご希望に沿った内容で実施しています。

詳細は [http://www.ecomo.or.jp/barrier\\_free/gakusei/gakuseiukeire\\_index.htm](http://www.ecomo.or.jp/barrier_free/gakusei/gakuseiukeire_index.htm)

### バリアフリー学習図鑑「みんなで考えるバリアフリー」(CD-ROM)の公開

子供達がバリアフリーや福祉に関する学習を進める上で、障害のある人達の日常の不便さ等を知り、ハード面のバリアフリー、ソフト面での(心の)バリアフリーを理解し、バリアフリー社会の実現を自分のこととして捉えるため親しみやすいCD-ROMを作成しました。ホームページにて公開しています。是非ご利用ください。 [http://www.ecomo.or.jp/index\\_img/kaisetsu.htm](http://www.ecomo.or.jp/index_img/kaisetsu.htm)

### 公共交通ターミナルのバリアフリー度評価について

公共交通ターミナルのバリアフリー度評価に関する簡易評価マニュアルを公開していますが、こちらは、あくまでも地域の市民や学生の皆様などが自主的に評価に取り組みされる時のために提供しています。実際に駅を評価される場合は、皆様の自主的な活動として、鉄道事業者の方にご連絡してください。なお、本マニュアルを利用して、駅等の評価を行われましたら、是非とも当財団まで結果をお送りくださいますようお願い致します。

## 行政からのお知らせ

バリアフリー新法施行に伴うバリアフリー整備ガイドライン旅客施設編（仮称）案、バリアフリー整備ガイドライン車両等編（仮称）案、旅客船バリアフリーガイドライン（仮称）案に係るご意見の募集について

詳細は [http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha07/01/010409\\_2.html](http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha07/01/010409_2.html)、<http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha07/10/100409.html>

駅舎等のバリアフリー施設の情報提供（国土交通省北海道運輸局）

北海道運輸局では、駅・駅周辺のバリアフリー施設紹介を掲載しています。

詳細は [http://www.hkt.mlit.go.jp/ribenkoujou/barrierfree\\_shisetsu/top/barrierfree\\_top.htm](http://www.hkt.mlit.go.jp/ribenkoujou/barrierfree_shisetsu/top/barrierfree_top.htm)

交通バリアフリー法移動円滑化基本構想策定状況（平成18年11月28日まで）

基本構想を作成済みの市区町村 213市町村(255基本構想)

詳細は <http://www.mlit.go.jp/barrierfree/transport-bf/basicplan/jyunijyoukyou1709.pdf>

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー新法）について

国土交通省では、12月20日に施行されたバリアフリー新法を掲載しています。

詳細は <http://www.mlit.go.jp/barrierfree/barrierfree.html>

## ニュース

JR 東日本に新駅

JR 東日本仙台支社では、東北線に太子堂駅、仙山線に東北福祉大前駅が、長野支社では、篠ノ井線に平田駅が開業しました。

JR 北海道で優先席を明確化

優先席について普通・快速全列車について、優先席の明確化します。

詳細は <http://www.jrhokkaido.co.jp/press/2007/070314-2.pdf>

JR 東日本でバリアフリー施設

常磐線藤代駅と水戸線笠間駅でエレベーター、エスカレーター、多機能トイレの使用を開始しました。

東海道線鴨宮駅北口自由通路がバリアフリー化されました。

東武鉄道でバリアフリー施設

東上線朝霞駅・みずほ台駅・成増駅、野田線塚田駅・逆井駅、伊勢崎線一ノ割駅でバリアフリー施設の使用が開始します。

南海電鉄でバリアフリー施設

高野線三日市町駅のバリアフリー施設の使用が開始しました。

詳細は <http://www.nankai.co.jp/company/news/pdf/070402.pdf>

名古屋市営地下鉄でバリアフリー施設

上杜駅、千種駅、平針駅のバリアフリー施設の使用が開始しました。

詳細は <http://www.kotsu.city.nagoya.jp/>

3月20日から函館市営でらっくる号運行開始

詳細は <http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/transport/9601/9601.html>

3月25日から高幡不動駅の自由通路が完成

京王電鉄と多摩モノレールをつなぐ自由通路が完成しました。詳細は <http://www.keio.co.jp/news/nr070320v01/index.html>

3月30日から京成電鉄全駅に簡易筆談器

詳細は <http://www.keisei.co.jp/keisei/kouhou/news/18-078.pdf>

3月31日から京急で新型車両

詳細は [http://www.keikyu.co.jp/corporate/press/mk\\_auto/20070314a.shtml](http://www.keikyu.co.jp/corporate/press/mk_auto/20070314a.shtml)

4月1日から南海電気鉄道、泉北高速鉄道でPITAPA 定期サービス開始

詳細は <http://www.nankai.co.jp/company/news/pdf/061221.pdf> / [http://www.semboku.jp/news/dt\\_84.html](http://www.semboku.jp/news/dt_84.html)

4月1日から駅直結保育園開園

横浜市営地下鉄上永谷駅に直結の保育園「京急キッズランド上永谷保育園」が開園しました。

4月26日から鹿児島市電で新型車両が運行開始

詳細は <http://www.city.kagoshima.lg.jp/koutuu.nsf/1bdf7493ee7ae73249256732004b1eb8/cbcb96edc4ff08cb492572c00027c7e7?OpenDocument>

4月より静岡駅改良が完成

詳細は <http://jr-central.co.jp/co.nsf/news/nws2007417-13203>

4月からJR 北海道でDMV が営業運転開始

JR 北海道では線路と道路の双方で走行できるデュアル・モード・ビークル(DMV)の営業運転を、釧網線浜小清水 - 藻琴間

で開始されることになりました。詳細は <http://www.jrhokkaido.co.jp/press/2007/070115.pdf>

4月から新京成電鉄で筆談用具を設置

各駅窓口(新鎌ヶ谷、京成津田沼を除く)と定期券発売所に筆談用具と窓口への表示をはじめました。

詳細は <http://www.shinkeisei.co.jp/topics/2007/020.html>

4月下旬から鹿児島市で超低床電車がお目見え

鹿児島市交通局では超低床電車が2編成お目見えします。

詳細は <http://www.city.kagoshima.lg.jp/koutuu.nsf/1bdf7493ee7ae73249256732004b1eb8/3fe555d582ce2deb4925729c000c7daf?OpenDocument>

5月1日から北九州モノレール駅間100円導入

詳細は <http://www.kitakyushu-monorail.co.jp/news/news070403/news070403.htm>

今夏からJR東海の新幹線車内テロップが改良

JR東海では東海道新幹線と山陽新幹線の車内テロップが改良されます。

詳細は <http://jr-central.co.jp/co.nsf/news/nws2006126-13934>

今夏からJR西日本ICOCAの利用エリア拡大

JR西日本では、ICカード「ICOCA」の利用エリアが岡山、広島エリアに拡大することになりました。

詳細は <http://www.westjr.co.jp/news/newslst/article/060524b.html>

9月までに横浜市営地下鉄全駅に可動式ホーム柵が設置

市営地下鉄全駅に可動式ホーム柵が設置されます。

詳細は <http://www.city.yokohama.jp/me/koutuu/info/news/2007/20070412.html>

2008年1月京都市営地下鉄に新駅開業予定

地下鉄東西線に西大路御池、太秦天神川が開業します。

詳細は <http://www.city.kyoto.jp/kotsu/news/2007/2007042.htm>

2009年から千葉都市モノレールに新型車両導入予定

詳細は <http://www.chiba-monorail.co.jp/uf-otype/urban-flyer.html>

---

## 各種催し物のお知らせ

---

シニアライフエキスポ 2007 <http://www.seniorexpo.jp/ja/index.html>

日時:3月28日(木)・29日(土) / 場所:「東京ビッグサイト」東5ホール

バリアフリー2007 <http://www.barrierfree.jp/>

日時:4月12日～14日 / 場所:インテックス大阪

Exhibition for Disabled and Senior Citizens <http://www.swefair.se/>

日時:4月24日～26日 / 場所:The Swedish Exhibition Center

MEDTRADE Spring 2007 <http://www.medtrade.com>

日時:4月25日～26日 / 場所:Las Vegas Convention Center

第10回 国際福祉健康産業展 ～ウェルフェア 2007～ <http://www.u-net.city.nagoya.jp/welfare/>

日時:5月18日～20日 / 場所:ポートメッセなごや

土木計画学会春大会

日時:6月9日～10日 / 場所:九州大学

SIFER 2007 (第5回 国際鉄道産業見本市) <http://www.sifer2007.com>

日時:6月12日～14日 / 場所:Lille Grand Palais

介護フェア 2007 <http://www.noma.or.jp/cpc/index.html>

日時:7月11日～13日 / 場所:東京ビッグサイト(東京国際展示場) 東展示棟東1ホール

MEDTRADE 2007 (国際リハビリテーション・福祉用機器展) <http://www.medtrade.com>

日時:10月2日～4日 / 場所:Orange County Convention Center

REHACare International <http://www.rehacare.de>

日時:10月3日～6日 / 場所:デュッセルドルフ見本市会場

新潟国際ビジネスメッセ 2007 (仮称)

日時:11月8～9日 / 場所:新潟市産業振興センター

P.P.C.2007 第9回 西日本国際福祉機器展 <http://convention-a.jp/fukushi/>

日時:11月16～18日 / 場所:西日本総合展示場・新館

---

## コラム

---

### 「団塊世代」

最近、良く言われる団塊世代(1947年から1949年の3年間に生まれた人)の人達が還暦を迎える。還暦を語源辞典で調べると干支、甲・乙・丙・丁……の10干と子・丑・寅……の12支の組み合わせが60通りあり、それが一回りすると生まれた干支に戻るところから「還暦」というと記してある。そしてその人達が700万人(横浜の人口約350万人の2倍にあたる。)いると言われ、これからの3年間で還暦を迎える。そして5年後は日本の総人口の4人に一人が65歳以上の高齢者となり高齢社会の一員となるのである。

人が多いと言うことは大変なパワーが生まれる。団塊世代の人達はこれまで、国民皆中流社会を求め、日夜努力をし、受験戦争や仕事の場で、自分のため、家庭のため、会社のために働き、競争して戦ってきた。また大量需要で好景気を生み出し、高度経済成長を成し遂げ、国民総生産世界第2位へと躍進させた原動力でもある。

しかしながら、一方でバブル契機を生み出し崩壊という苦い経験も味わったことは否めない。歴史的にわが国の一つの変革期であったことは間違いない。

最近では、そうした団塊世代を狙った商売、商品も出てきている。団塊世代は、またまた一乱起こしそうであるが、これからは、これまでの経験をいかし、穏やかな人生最高のときとしてもらいたい。そして、バブル期のような負の財産ではなく、環境改善された住みやすいまち、だれでもが、生き生きと生活しやすいまちを築き上げ、よりよい財産を次世代へ残していただきたいと思う。

---

### 【Information】

---

記事募集中!! : [ecomomail@ecomomail.or.jp](mailto:ecomomail@ecomomail.or.jp)

配信先変更・停止、ご意見・ご感想 : [ecomomail@ecomomail.or.jp](mailto:ecomomail@ecomomail.or.jp)

交通バリアフリー推進ネットワークメールマガジンはバリアフリー推進ネットワークの著作物です。転送・転載する際は、必ず事前にご連絡ください。 : [ecomomail@ecomomail.or.jp](mailto:ecomomail@ecomomail.or.jp)

---

バリアフリー推進ネットワーク事務局 (交通エコロジー・モビリティ財団)

E-mail : [ecomomail@ecomomail.or.jp](mailto:ecomomail@ecomomail.or.jp)

URL : [http://www.ecomomail.or.jp/itami\\_sengen/itami\\_index.html](http://www.ecomomail.or.jp/itami_sengen/itami_index.html)

---

